

会部

リレー「コラム」

今年の夏は本当に雨の日が多くつた。しかも、一気に降り注ぐ雨の量がすさまじかった。広島の土砂災害とは比べものにならないが、私も三重県の

三重高校。甲子園の常連校といつていだらう。今回を含めると春夏とも各12回ずつ出場しており、昭和44年の春には全国優勝も果たしている。

私の在学中も地元からバスに揺らしてもらひながら、裁判所で日々の業務をこなすかたわら、母校の試合をテレビ中継で見ることはあった。といつても、あくまでちらつと見る程度。出



スリーパカセル(カペセル・イン大阪)
=大阪市北区堂島町(市提供、西岡潔撮影)



市都市整備局
(☎06-6220)
8・92222

問い合わせは
市都市整備局
(10)は「英語
になると楽し
勉強して、い

大阪市は、歴史的、文化的に価値のある魅力的な建築物を発信する「生きた建築ミュージアム事業」の第2弾として新たに市内の建築物22件を選定した。今回は時代の幅を現代まで広げ、喫茶店やカペセルホテルなども選んだ。第1弾の28件と合わせて計50件となった。選定は今年で終了。11月には、建築物内部の特別公開などを実施する。

事業は、府市が進める「都市魅力創造戦略」の一環。大阪の街全体をミュージアムとしてとらえ、歴史や文化、市民の暮らしぶりが現在にも受け継がれる建築物を「生きた建築ミュージアム・大阪セレクション」として選定している。

第2弾の選定対象になつたのは、近代の建築物をはじめ、昭和20年代後半～40年代半ばのバーや喫茶店、現代のビルなど。明治から平成まで時代の幅が広がり、中には建物内部のインテリアの魅力でも選定している。

昭和30年代に開業したギヤバレー、ユニー・バースビル(中央区千日前)や、世界初のカペセルホテルとされる「スリーパカペセル」(カペセル・イン大阪、北区堂山町)、左官業の浪花組本社ビル(中央区東心斎橋)、喫茶店「マツラ」(北区梅田)、「ギャラリーリー再会」(浪速区恵美須東)なども含まれている。

11月には、原田産業株式会社(大阪・東京)なども含まれている。

0・14を開催。来年には、さらに大きなイベントの開催を目指している。

選定委員の市立大都市研究アラザの高岡伸一・特任講師は「従来の文化財建築は、主に戦前までの歴史的

「生きた建築」新たに22件

大阪市選定

会社大阪本社ビル(中央区南船場)などのオフィスビルの内部公開や、男子専用のスリーパカペセルに女性も入ることができるイベント、小学校低学年を対象にしたツアーなどの特別イベント「生きた建築ミュージアムフェスティバル大阪2

世界初のカペセルホテル／浪花組本社ビル：

本番を控えて実施された「岸和田だんじり祭」の試験曳き＝岸和田市



大きなカブなど小学生英語寸劇

ただんじりを曲がる「お披露される」客らが一足早い本番に向か

たり、身近な所にユニークですばらしい建物があることを発見してほしい」と話している。

問い合わせは市都市整備局(10)は「英語になると楽し勉強して、い